

一之宮まち協だより

## ふるさとの風

## 臥龍桜命をつなぐ

宮中3年生、大きな飛躍を！



流行りのポーズで「はいチーズ」

一之宮町民の誇りである国指定天然記念物・臥龍桜は、高山市の発表では例年より3日から4日早く11日に開花し、数日の気温上昇で13日には一気に満開になりました。

毎年、満開時の薄紅色の花でウロコをまとった「龍の姿」を見ていると、これまで台風など幾度かの被害に見舞われながら千年を超えて生き続け、今年も見事

に花を咲かせて雄々しくたち、「魂」があるかの如く慈愛をもって、住民を見守り続けてくれているように感じます。

この陰には、樹木医などの専門家や行政、そして多くの住民の努力があったことを忘れてはいけません。長年、樹木の専門家として臥龍桜の調査・保全指導に携わってこられた、岐阜大学名誉教授の林進先生は、

「地域の財産は、自分たちで守り育てることが大切です」と述べられています。

この桜に見守られながら育った宮中学校3年生24名は、最上級生としての責任そして次への飛躍の大重要な年です。コロナウイルス感染に注意しながら、それぞれの思いに向かってホップ・ステップ・ジャンプ！！



この度一之宮支所長を拝命いたしました。はじめに簡単な自己紹介をします。私は丙午年生まれ、しし座のO型、性格は豪快かつ繊細、取柄は明るさだけです。大変微力ではありますが、皆様のご協力を頂きながら、地域の発展に取り組んでまいります。

この地域には、代々守り受け継いできた臥龍桜や宮の大イチイなどの豊かな自然、美しい田園風景、歴史ある飛騨一宮水無神社をはじめとし、位山巨石群や宮笠などの文化・歴史資源などコンパクトな町に数多くの魅力が詰まっています。

一方、私たちの日常には、未だ収束の気配がない新型コロナウイルス感染症や、毎年のように起ころる自然災害など、困難なことが多く続いています。しかし、この地域に脈々と受け継がれてきた自然や歴史文化の魅力が詰まっています。

一方、私たちの日常には、未だ収束の気配がない新型コロナウイルス感染症や、毎年のように起ころる自然災害など、困難なことが多く続いています。しかし、この地域に脈々と受け継がれてきた自然や歴史文化の魅力が詰まっています。

まちづくり協議会で策定されたまちづくり計画の基本目標は「ここちいいまち飛騨一之宮」とお聞きしています。しかし、この地域に脈々と皆様とともに、魅力ある自然や歴史文化を継承し、さらには輝かせ、こち良いまちづくりに取り組んでいくことをお誓いし、着任のご挨拶をさせていただきます。

この度一之宮支所長を拝命いたしました。はじめに簡単な自己紹介をします。私は丙午年生まれ、しし座のO型、性格は豪快かつ繊細、取柄は明るさだけです。大変微力ではありますが、皆様のご協力を頂きながら、地域の発展に取り組んでまいります。

この地域には、代々守り受け継いできた臥龍桜や宮の大イチイなどの豊かな自然、美しい田園風景、歴史ある飛騨一宮水無神社をはじめとし、位山巨石群や宮笠などの文化・歴史資源などコンパクトな町に数多くの魅力が詰まっています。

一方、私たちの日常には、未だ収束の気配がない新型コロナウイルス感染症や、毎年のように起ころる自然災害など、困難なことが多く続いています。しかし、この地域に脈々と受け継がれてきた自然や歴史文化の魅力が詰まっています。

一方、私たちの日常には、未だ収束の気配がない新型コロナウイルス感染症や、毎年のように起ころる自然災害など、困難なことが多く続いています。しかし、この地域に脈々と受け継がれてきた自然や歴史文化の魅力が詰まっています。

まちづくり協議会で策定されたまちづくり計画の基本目標は「ここちいいまち飛騨一之宮」とお聞きしています。しかし、この地域に脈々と皆様とともに、魅力ある自然や歴史文化を継承し、さらには輝かせ、こち良いまちづくりに取り組んでいくことをお誓いし、着任のご挨拶をさせていただきます。

着任のごあいさつ

一之宮支所長  
村田 景子

# スキージュニアオリンピック

## 宮小中学生5名が出場

3月26日～29日まで長野県菅平高原スキー場にてJOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスキー選手権大会が開催され、アルペンスキー競技にモンデウスジュニアスキークラブ所属の選手3名と宮中スキー部員2名が出場しました。

K1大回転では1本目、ガスで視界が悪く風もあり悪天候の中、また2本目は晴れと天候が目まぐるしく変わる中、モンデウスジュニアの3人が頑張りました。

K1(5.6年生の部) 男子大回転

- ・19位 田中 大雅
- ・86位 南 皆惺

K1(5.6年生の部) 女子大回転

- ・6位 大森 和鼓



大森さん、南さん、田中さん(K1)



南さん、大森さん(K2)

また中学生の部には2名が  
出場しました。  
2本の合計タイムで競う中、  
男女共に1本目のタイム差が1  
秒の中に10人を超える人数  
となり、全国のレベルの高さを  
感じつつ、上位を狙う滑

りを見せてくださいました。

K2(中学生の部) 男子

- ・南 裕太 GS: 41位 SL: 33位

K2(中学生の部) 女子

- ・大森 那菜 GS: DNF SL: 47位

## 飛騨珠算振興会優秀生徒

### 岩西珠算塾から5名選ばれる

この表彰は、学年に応じた検定合格基準や表彰、競技会での成績をもとに毎年選出されており、昨年度優秀と認められた岩西珠算塾の5名が選ばされました。

<最優秀賞>

- ・大森良太朗(小4)・中藪晃之亮(小3)

<優秀賞>

- ・岩西由仁郎(中1)
- ・香賀大地(小6)

<敢闘賞>

- ・荒井優衣花(小3)
- ・また、岩西珠算塾

では新年度生徒を受け付けています。

詳しくは毎53-2010まで。



岩西さん



左から 香賀さん、中藪さん、  
荒井さん、大森さん

## 祝 宮っ子の入園・入学式

### ピカピカの新入園児と新1年生

令和4年度、61名の宮っ子が期待と不安の中、入園入学を迎きました。

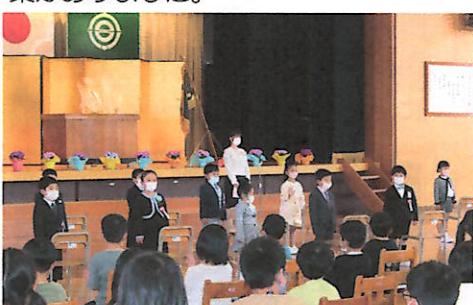
4月5日、宮保育園の入園式が行われ、3名の新入園児と15名の未満児クラスから計18名が保育園生活のスタートを切りました。保護者と一緒に座っていた新入園児は、名前を読み上げられると「はい」と元気よく返事をして前に進み、新任の中井園長から「保育園は楽しいよ。給食もおいしいよ」と温かい声をかけら

れました。

宮小学校では4月9日の午後、また同日の午前には宮中学校で入学式が行われました。小学校では、コロナウイルス感染症対策を行った上で、全校児童と新入生の保護者全員が参加する中、23名の新入生は会場の体育館に響く元気いっぱいの返事で、小学校生活のスタートを切ることができました。

中学校では、小学校同様に来賓なしなどの感染防止を図り、20名の新入生を迎えました。新任の坂田校長からは「なりたい自分の姿を見つめ、仲間とともに

成長し、自分らしさを大切にしながら、学校の教育目標『磨く』如く自分の中の原石を磨いてください」とのお祝いの言葉がありました。



緊張の中、在校生に初めてのあいさつ

## 令和4年度まち協定期総会

### まちづくり計画(案)の承認

4月23日、令和4年度一之宮町まちづくり協議会の定期総会が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催となり、午後5時半より町内会長会・班長会が開かれ、引き続きまち協定期総会が開催されました。

議事は、令和3年度事業報告・収支決算、令和4年度事業計画案・収支予算案、本部役員について承認されました。

また、今年度は「一之宮町まちづくり計画」案が上程、承認され、一つの大

な目標を達成することができました。

この計画案は、一之宮のまちが持つ特性を活かし、まちの将来像(将来のイメージ)を達成するために、基本目標を「こここち良いまち飛騨一之宮」としてあります。目標を具現化するため、居心地・人心地・住み心地をまちづくりの3本柱として、柱ごとにキーワードを設定し、具体的な取り組みが挙げてあります。

今後は、この取り組みを実践していくことにより、住みよいまちづくりが推進されることを願うとともに、この計画策定に携われた方々の並々ならぬ努力に対しまして敬意を表します。

なお、令和4年度まち協役員、各専門部の主な事業計画等については、来月のまち協だよりでご紹介いたします。



まち協総会の様子

いいね！



# 一之宮

思わずいいね！したくなる出来事を紹介します

## 祭の伝統文化継承のために



練習に打ち込む闘鶏樂の皆さん  
(4月8日撮影・一之宮公民館)

コロナ禍で、祭行列や神事芸能などの中止が続いている飛騨一宮水無神社の例祭が5月、規模を縮小して3年ぶりに斎行されます。伝統文化継承のためです。

### ◆当番頭の熱い思い

神事芸能の一つ「闘鶏樂」の当番頭を担う三木務さんは、「規模や諸行事など、全て盛り込まれた従来通りの祭に臨みたかったが、このコロナ禍では規模縮小の斎行もやむを得ない。今できることを精一杯行いたい」と語りました。

中止が続く間は、仲間たちのやる気を維持するために「丁寧な

説明とコミュニケーションに心がけた」と苦労ものぞかせます。「人々の価値観が変わってゆく現在において、また人口減少が進む中、若い世代に伝統文化継承の重要性について合理的な説明を行うことは困難な状況であるが、古代より連綿と受け継がれてきた伝統文化には何か大切な意味があるはずで、当番頭自らが奮闘している姿を見て何かを感じてくれたらという思いで進めてきた。また、皆が一つの目的に向かい進むことで仲間意識を醸成させること、成し遂げることでの達成感を感じてもらえることも意識してもらえた」と練習を重ねてきました。

### ◆総代長の決意

氏子総代長の渡瀬克彦さんは「中止が続き、先が見えないことで、人々の心が疲弊して離れてしまわないかが何より心配だった。コロナ禍での斎行なのであらゆる対策を講じたい」とし、例年500人規模の祭行列を今回は約150人に縮小。小さな神輿(鳳輦)に変えたり旗の数を減らすなどし、行列の密を少なくするとともに、参加者への検温や消毒なども徹底します。「コロナ禍でも地域の皆さんのが希望を持って前向きな気持ちになれるよう、伝統を守り継承していくために、皆さんのご理解とご協力をお願いしたい」と決意にあふれています。

飛騨一宮水無神社例祭 5月1日(日)~2日(月)

両日とも濁酒の振る舞いはなし。2日の行列は御旅所の出発を例年より早める予定です(雨天時は中止)。

【問合先】 飛騨一宮水無神社 ☎53-2001

## ぼくのなまえ☆ わたしのなまえ

かりん  
**佳凜**ちゃん  
令和3年4月19日生まれ

お父さん: 松本 佳伸さん  
お母さん: 松本 三加子さん 《洞下》

産まれた時の顔がパパ  
に似てたので、1文字とつ  
て、凜とした美しい甘性  
になって欲しいなと思い  
を込めて、候補にあつた、  
佳凜と名付けました。



## 図書館だより

過ごしやすい季節になりました。やさしい日差しの中で、ゆっくり読書を楽しむのもいいですね。

### <今月の特集>

#### ★「シニア世代が楽しめる絵本」

落語えほん、講談えほんなど大人が楽しめる絵本を集めました。

#### ★野菜を育てよう「家庭菜園」

あなたも野菜作りに挑戦してみませんか?



#### ●他の分館と300冊の資料交換を行います。

5月下旬より「配送資料コーナー」にてご覧いただけます。

#### ●今月のおはなし会は5月21日(土)午前10時30分~です。

申込不要。マスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・延期する可能性があります。

